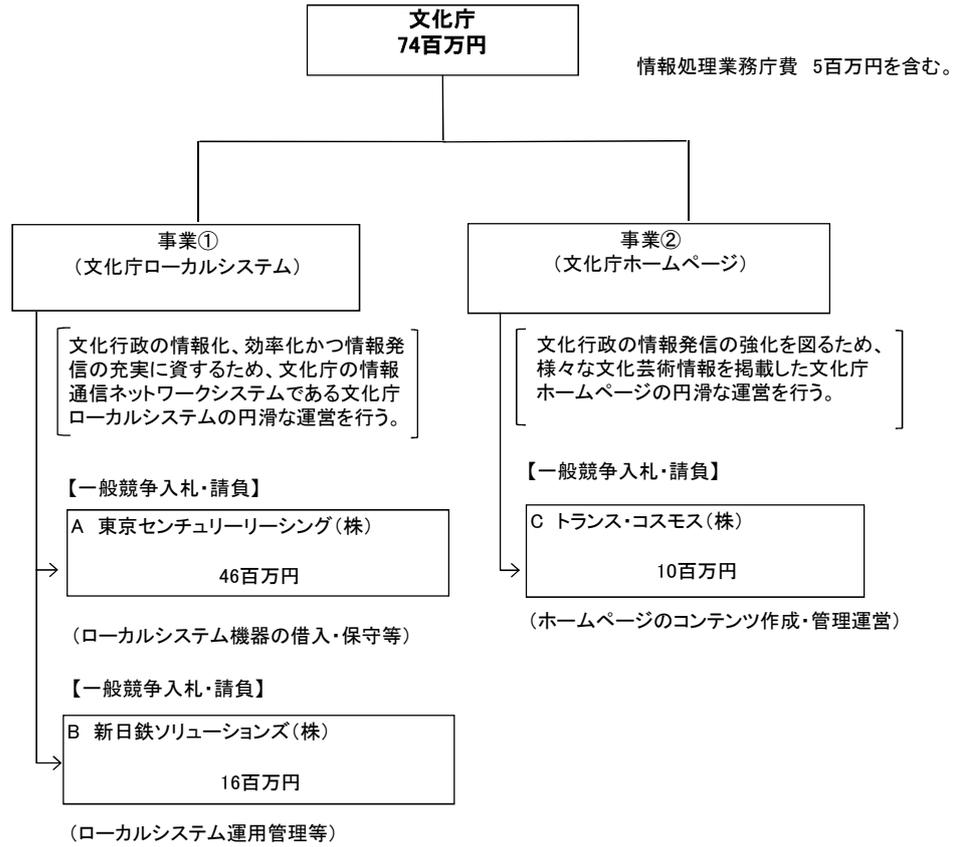


平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	文化政策情報システムの運用等		担当部局庁	文化庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成8年度・なし		担当課室	長官官房政策課		政策課長 清水明	
会計区分	一般会計		政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-4 文化芸術振興のための基盤の充実			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法第29条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>「文化芸術の振興に関わる基本的な方針(第3次基本方針)」においては、文化芸術の振興に関する政策の形成に当たっては、より多くの国民の意見を集約し、反映させていくことが重要とされている。このため、基本的な政策形成や、各施策の企画立案、実施、評価等に際して、広く国民の意見等を十分に把握し、それらを十分に考慮した上で行政を展開する必要がある。</p> <p>上記の目標を達成するために、本事業では、文化庁ホームページの充実及びその基盤ともなる庁内の情報通信ネットワークシステムの円滑な運営を行い、文化行政の情報化と情報発信の強化を図る。</p>						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>①文化庁ローカルシステム(平成8年度開始) 文化行政の情報化、効率化かつ情報発信の充実を目指すため、文化庁の情報通信ネットワークシステムである文化庁ローカルシステムの円滑な運営を行う。</p> <p>②文化庁ホームページ(平成9年度開始) 文化行政の情報発信の強化を図るため、文化庁ホームページの充実および円滑な運営を行う。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	105	77	79	77	138
		繰越し等	0	-	-	-	-
		計	105	77	79	77	138
	執行額	91	77	74	-	-	
執行率(%)	86.7%	98.8%	93.9%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	文化政策情報システムの運用等を通じて、国民の文化に対する理解や関心を高めることが成果目標となるが、具体的な数値として把握することは困難である。		成果実績				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	文化庁ホームページへの月平均アクセス数を、文化に関する情報提供の充実度合いを測定する指標とする。		活動実績(当初見込み) 月平均アクセス数	4,858,244	5,140,253 5,000,000	6,489,709 5,200,000	- 5,400,000
単位当たりコスト	文化庁ホームページ管理運営費 (10百万円/1件)		算出根拠	文化庁ホームページの管理運営費(平成24年度実績額)10百万円 /管理運営ホームページ件数			
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	情報処理業務庁費	77百万円	138百万円	近年、国家機関へのサイバー攻撃が高まっていることを受け、セキュリティ対策の強化を目的に、平成26年度概算要求に61百万円増を反映した。			
	計	77百万円	138百万円				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	文化行政の情報化、効率化かつ情報発信の充実を図るという点で、国が主体となって取り組むべき事業であり、かつ、優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	一般競争入札による請負業者の選定を行うことで競争性を確保している。調達仕様の見直しを実施することで、コストの削減および真に必要なものへの限定に努めている。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	文化庁ホームページへの月平均アクセス数は着実に増加しており、成果をあげているものと考えられる。また、このことは、国民に十分に活用されていることも示している。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>定例報告会の開催や運用報告書の提出等を通じて、業務の実施状況を定期的に把握している。質の確保に留意しつつ業者の参入機会を広げること、より低廉な調達が実現できるように、調達仕様の見直し、手続きの透明性・公平性の確保に努める。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、文化庁の情報通信ネットワークシステム及びホームページの運営を行うものであり、予算執行状況及び長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：文化行政業務に必要な事務・情報通信機器の維持やホームページ運営等を行うものであることから、代替措置が困難であり国が引き続き実施する必要性が認められる。これまでも経費の見直しを行ってきたところであるが、積算の不断の見直しなどを通じて引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	<p>本事業については、業務の実施状況を定期的に把握し、効果的・効率的な実施に努めたところであるが、平成24年度決算では不用額が生じたことから、予算積算の見直しを行い、概算要求に▲11百万円反映した。</p>					
備考						
<p>文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定) http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/index.html</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0493	平成23年	0417	平成24年	0441

※平成24年度実績を記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.東京センチュリーリーシング(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借損料	文化庁ローカルシステム買借保守等	46			
計		46	計		0
B.新日鉄ソリューションズ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	文化庁ローカルシステム運用管理等	16			
計		16	計		0
C.トランス・コスモス(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	文化庁ホームページ作成支援業務及びコンテンツの維持管理	10			
計		10	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.文化庁ローカルシステム

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京センチュリーリーシング(株)	文化庁ローカルシステム賃貸借保守等	46	1	95.2%

B.文化庁ローカルシステム

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新日鉄ソリューションズ(株)	文化庁ローカルシステム運用管理等	16	1	98.6%

C.文化庁ホームページ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	トランス・コスモス(株)	文化庁ホームページ作成支援業務及びコンテンツの維持管理	10	1	100%